

経営比較分析表（令和6年度決算）

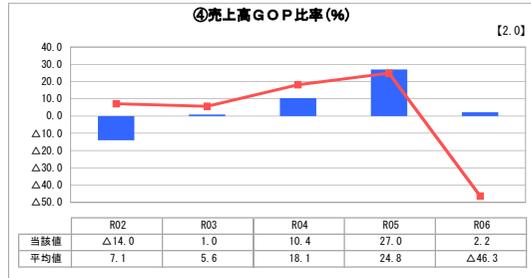
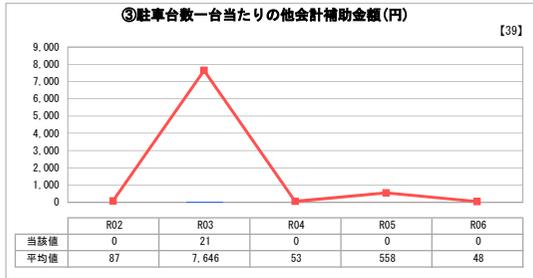
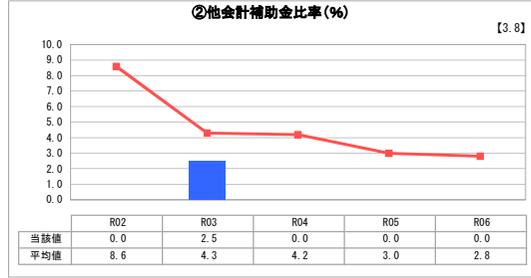
千葉県茂原市 茂原駅南口公共駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	32	

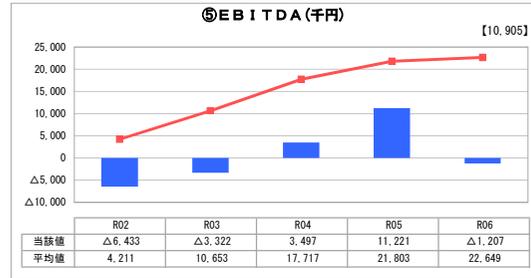
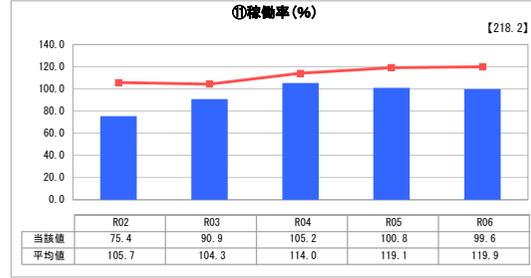
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	有	3,288
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
252	200	利用料金制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



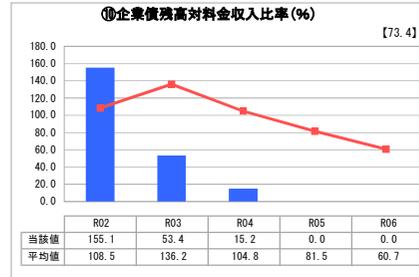
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
107,513
⑧設備投資見込額(千円)
59,795



分析欄

1. 収益等の状況について
 令和6年度は、一般会計からの繰入金を受けることなく利用料金収入を基本として運営しており、独立採算制の原則に沿った経営を行った。
 また、指定管理者制度の導入により利益率が向上し、売上高GOP比率がプラスに転じ推移していた。令和2年度に新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の影響により本施設の利用が減少し、利益率が大きく減少したが、令和3年度から持ち直し、令和5年度においては新たな指定管理者を選定し、納付金の算定方法見直し等を行った結果、指定管理者制度導入後、売上高GOP比率は最高値となった。令和6年度は前年度と比較し、利用料金収入が微減し、修繕費が大幅に増加したため、売上高GOP比率は前年度を下回った。
 収益的収支比率についても、利用料金収入の微減及び修繕費の大幅増により、前年度を下回る値となった。

2. 資産等の状況について
 地方債償還金については、令和5年度ですべての償還が終了した。
 本施設は建設後30年以上が経過し、設備の老朽化等による修繕への対応が求められる。今後の計画的な修繕については、指定管理者と連携し対応していくこととする。

3. 利用の状況について
 指定管理者制度(利用料金制)の導入により、利用料金の値下げや複数の最大料金区分の設定など、利便性向上を図った。これにより、利用台数が大きく増加し、稼働率も向上した。
 令和2年度に新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の影響を受け利用台数・稼働率は大きく減少したものの、令和3年度からは回復基調となった。
 令和6年度については、近隣図書館の移転等の影響により、稼働率が前年度より低下し、利用料金収入も減少した。

全体総括
 指定管理者制度(利用料金制)を導入したことにより、安定した収入の確保、経費の削減並びに多彩な決済手段の提供等による利用者の利便性の向上が図られている。
 令和5年度から新たな指定管理者による運営となり、利用料金収入はコロナ禍以前には届かないものの順調に回復している。
 今後も指定管理者と連携し、計画的な事業運営に努める。